

県内の事業所では、いったいどのような環境CSR活動を行っているのでしょうか。
この応援ブックに掲載する活動事例として応募のあった事業所等の事例から、いくつかご紹介します！
まずは、アンケート調査結果でも実施が多かった清掃活動から。

清掃活動・美化活動

地域をきれいに

たくさんの事業者の方々から

／どんなことやっていますか？そのきっかけは？

環境月間やクリーン愛媛運動
などの呼びかけをきっかけに

定期的に会社周辺を

愛リバー・サポーターになって

- ・おそうじ隊と称して、国道・県道や会社近辺の道路・水路などを清掃しています。
- ・グループ事業所が一斉に活動日を決めて活動しています。
- ・休み時間を利用して会社周辺を清掃しています。
- ・創立記念をきっかけに、これまで支えてくださった地域の方への感謝の気持ちから始めました。
- ・約10年間会社前の河川清掃を定期的に行っています。
- ・石手川などの一定区間のサポーターとして、河川敷の清掃美化活動をしています。

／活動してみてもうですか？OR課題・今後について

- ・事業所周辺が綺麗になり、清々しい気持ちになりました。周辺の方と挨拶を交わすようになり、地域と一体になったように感じます。
- ・地域住民から感謝の言葉をもらうようになりました。
- ・地域との関係が良好になりました。
- ・従業員の環境活動への意識向上につながりました。
- ・回収した廃タイヤなどの処分には困っています。

愛リバー・愛ロード・
愛ビーチ・サポーター制度を
知っていますか？
⇒P10



次の事業所の方々から、地域の清掃活動の取組みについて、ご応募いただきました。

事業所名	所在地	活動内容
南海測量設計株式会社	松山市中村	クリーン愛媛運動の一環で道路等の清掃
日本通運株式会社松山支店	松山市大手町	定期的に事業所周辺の清掃活動
リコージャパン(株)関西事業本部愛媛支社	松山市辻町	愛リバー・サポーター活動や国道等の清掃
ルナ物産株式会社	松山市南高井町	毎月第一水曜日の朝は、工場近隣の清掃
株式会社ベルモニー	松山市吉藤	定期的に会社前の河川清掃を10年間継続
西条市農業協同組合(JA西条)	西条市神拝	JA西条 ボランティア一斉清掃
株式会社STNet 愛媛支店	松山市天山	環境月間「事業所周辺清掃活動」

愛リバー・愛ロード・愛ビーチ・サポーター制度について

愛媛県では、美しい河川環境、道路環境及び海岸環境の創出・維持を図るため、愛リバー・愛ロード・愛ビーチ・サポーター制度を創設し、地域の住民・行政・団体等のパートナーシップによる河川、道路及び海岸の愛護活動を実施しています。



一定の要件に合致するグループ等で、制度に御登録いただければ、清掃活動に必要なごみ袋などの作業用具の支給、ボランティア保険の加入など、あなたのグループの清掃活動をお手伝いします。

また、愛リバー・サポーター制度では、飲料水等を御提供いただく、物品協賛企業も募集しています。なお、協賛物品は、飲料水だけでなく、愛リバー・サポーター団体が必要とする活動物資(軍手、火ばさみ、鍬、鎌、草刈機、混合油等)も募集しておりますので、是非御協力をお願いします。(26年度は12社が協賛)

愛ロード制度では、除草や剪定作業を行うための協賛金を御提供いただく「道路美化スポンサー」企業や、照明灯の材料費を御負担いただく、「道路照明灯スポンサー」企業等も募集しておりますので、御協力をお願いします。

詳しくは、こちらまで

愛リバー・サポーター制度は

お問合せ：愛媛県 土木部 河川課 ☎089-912-2671

ホームページ：<http://www.pref.ehime.jp/h40600/river/loveriver/about.html>

※物品協賛制度ホームページは

<http://www.pref.ehime.jp/h40600/river/loveriver/support.html>

愛ロード制度は(サポーター、道路美化スポンサー、道路照明灯スポンサー)

お問合せ：愛媛県 土木部 道路維持課 ☎089-912-2720

ホームページ：<http://www.pref.ehime.jp/h40900/airoad/airoad.html>

愛ビーチ・サポーター制度は

お問合せ：愛媛県 土木部 港湾海岸課 ☎089-912-2690

ホームページ：http://www.pref.ehime.jp/h40500/5742/love_beach/beach01.html

☆クリーン愛媛運動を知っていますか？

県では、豊かな自然と風土に恵まれたふるさと愛媛を清潔に保持し、住みよい快適な生活環境を創造するため、市町や事業者、一般県民に積極的に呼びかけ、クリーン愛媛運動を展開しています。

特に7月を「強調月間」、また、国が定めた環境衛生週間(9月24日～10月1日)を「秋のクリーン愛媛運動」として、活動の実践を広く県民に呼びかけ、地域住民の参加と協力による環境美化活動を展開しています。

また、活動の実践にあたっては、清掃美化活動だけにとどまらず、工場、事業場等からの大気汚染、水質汚濁、騒音等の防止のための自主点検等も呼びかけています。

環境CSR活動には、地域への貢献といった観点から行う活動とは別に、地域環境への負荷をかけないとの観点から周辺の環境に配慮した企業行動を行うという面もあります。

ぜひ、クリーン愛媛運動の趣旨をご理解いただき、環境配慮と地域貢献の両面からの実践をお願いします。

緑化・植林活動

未来に残す健康で豊かな森づくり

四国加工株式会社

／どんなことをしていますか？

7年ほど前から、森林整備・保全のボランティア団体「石鎚水源の森くらぶ」の活動に参加しています。主な活動は、東予地域の森林で、間伐や除伐、下草刈りや植樹といった森林整備作業を行うことです。

／活動のきっかけは？

私たち四国加工は主に国産木材を使った製品作りを行っているため、「森を守るためにできる事」はなんだろう、と考えました。

まずは「知る」ことが大切だという思いから、森林整備・保全のボランティア活動への参加を決めました。この活動を通して森林・林業を実感する中で、社員一人一人に、森林の恩恵、林業の環境に与える影響を知ってもらうこと、また、人工林の現状を知り、森林整備の重要性、水源涵養能力の高い森づくりの必要性を学んでもらうことを目指しました。

それぞれが学びを得ることにより、自分たちが環境に関わる位置にある事を自覚し、森林整備を通じて①地域環境貢献として東予流域の自然的財産である地下水を保全して後世に引継ぐこと、②国土保全、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など、森林の有する多面的機能の発揮に貢献すること、③林業の持続的かつ健康な発展に寄与すること これらに繋がる取組みができればと考えました。



下草刈りの作業のようす。地道に…。

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

林業とは、植林→育林→伐採→丸太販売、を行う山の中の仕事、という認識が一般的だろうと思いますが、我々もこの活動に取り組むまでは同じ理解でした。しかし、この活動に携わり、山の中でなくとも、木に関わる私たちの仕事は林業の一環なのだと皆が思うようになりました。

昨今ではどの産業においても「持続可能」という言葉がキーワードになっていますが、林業界においても持続可能な森林管理は大変重要な課題となっています。日本の森林は今収穫期を迎えています。林業経営は厳しい状況にあり、森林の適切な整備が行われない箇所もみられます。適切な森林管理とは、木を伐って植えて育てる、という循環の持続と、森林の持つ多面的な機能の発揮の継続、これら二つを両立させることです。

これに対して私たちができることは、間伐等の適切な伐採を推進するために木材の有効利用を提案することです。また、一般に対して森林管理の持つ意味を周知する事も我々が行うべき大切な仕事なのではないかと思うようになりました。そういった意味で、私たちは今後林業従事者の一員という意識で、さらに日本の森林・林業に寄与できる集団でありたいという思いを強くしています。

社員の中には森林と林業の関係に対する知識を深めるため、社会人大学院生として森林・林業を総合的に学ぶために大学院に通う者も出てきました。今後もいろいろな活動を通して学びを深めながら、高い意識を持って日本の森林・林業と環境に貢献できるよう、取り組んでいきたいと思っています。

四国加工株式会社

従業員数：6名

〒792-0856 新居浜市船木4986-1 ☎0897-44-7337

ホームページ(ウェブストア) : <http://www.rakuten.co.jp/sikoku-kako/>

緑化・植林活動

森のあるまちづくりをすすめる会

●伊予銀行エバーグリーンの森 ●環境基金エバーグリーン
株式会社伊予銀行

／どんなことをやっていますか？

「街なかに『ほんものの森』をつくる」ことを目的につくられた「『森のあるまちづくり』をすすめる会」の事務局として活動しています。会には、活動の主旨に賛同した愛媛県や松山市を含め、県下64の自治体・企業が会員として参加し、共同で、平成22年より宮脇方式による植樹活動を実施、県内の公園・道路など公共施設のほか、会員企業の本社・工場など、これまでに40箇所以上で累計4万本以上の植樹を実施しました。

宮脇方式(※)により植樹された木は、環境保全だけに終わらず、防災、いこいの場の提供など多くの恵みを与えてくれます。

※宮脇方式とは、横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生が提唱するその土地にあった「ほんものの森」をつくることを目的とした植栽方式

／活動のきっかけは？

身近なところに、その土地本来の森を形づくる樹木の植樹および育成を通して、企業による自然保護活動の活性化と、森づくりの大切さを広く県民に伝えたいとの思いから本会を発足させました。

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

これまでたくさんの企業・団体の方々が、活動の主旨に賛同していただき、4万本を超える植樹を実施することができました。とくに、将来を担う子供たちが植樹に参加して「森づくり」を体験してくれたことが大変意義深いことです。

これからも、よりたくさんの「ほんものの森」をつくるために、みんなで植樹ができる場所を確保していくことが今後の課題です。



／そのほかどんなことをしていますか？

愛媛県が行っている「企業の森づくり」にも参加し、平成20年より、伊予銀行と愛媛県、大洲市、愛媛の森林基金が「企業の森林づくり活動協定」を締結し、森林基金に対して寄附を行うと同時に、伊予銀行役職員等のボランティア活動により森林整備を行っています。

そのほか、公益信託伊予銀行環境基金エバーグリーンを設立し、愛媛県内で環境保全活動に取り組まれている団体・個人の皆様を対象に、助成金として、活動資金の一部を援助させていただき活動を行っています。平成20年より、延べ92先、約33百万円の助成金を贈呈しました。また、その助成先の環境保全活動に対し、行員のボランティア参加も随時行っています。

株式会社伊予銀行

従業員数：4,311名

〒790-8514 松山市南堀端町1番地 ☎089-941-1141

ホームページ：http://www.iyobank.co.jp

緑化・植林活動

コープえひめ未来の森

生活協同組合コープえひめ

／どんなことをしていますか？

コープえひめは、環境の取り組みの一環として、愛媛県が行っている「企業の森づくり」に参加し、愛媛県・今治市・コープえひめの三者で「森林づくり協定」を締結しています。今治市より玉川町鈍川の約4haを活動フィールドとしてご提供いただき、森林の愛称を「コープえひめ未来の森」とし、保全活動に取り組んでおります。2014年度の取り組みは第6回目の活動で、森林教室、間伐・枝落としの森林整備活動を予定しておりましたがあいにくの雨の為、屋内にて森林についての学習会と間伐材を使った木工教室を、組合員・役職員家族、愛媛県、今治市と協力し、総勢72名で実施いたしました。

森林教室では、愛媛県より「企業の森づくりについて」の取り組みについてご説明いただきました。続いて今治市より、「身近にある森林について」というテーマで、森林の機能にや、山にいる危険な生物(マダニ・スズメバチ・マムシなど)、山で動物に遭遇したときの対処法などを教えていただきました。人工林は手入れをしないと病気になってしまうので、健全な森林に導くために間伐作業を行うということ、私たちの活動の目的を改めて確認しました。木工教室は、森林を育て利用するというサイクルの中の、木材を利用するという視点で実施しました。スギの間伐材を使って小さな椅子と、枝落としをしたヒノキでストラップを作りました。完成した達成感はひとしお。小枝のストラップ、かんな屑のシールづくりは子どもたちも夢中になって作りました。森林に親しんだ1日となりました。(2014年度:2014年11月1日(土)に実施。)

／活動のきっかけは？

愛媛県が行っている「企業の森づくり」に参加し、愛媛県・今治市・コープえひめの三者で「森林づくり協定」を締結したこと。

企業の森づくりとは？
企業への活動フィールド
の提供など ⇒ P 14

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

間伐作業など普段できない体験を通して、豊かな森ができる仕組みを知ることができました。またコープ職員だけでなく、組合員や市等の方々と一緒に取組むところが、とても良いと思います。

これからもコープえひめ未来の森の活動を進めていきます。

／これから活動する方へのメッセージ

今まで気にならなかった事に目がとまったり、環境に向き合うきっかけになると思います。



木工教室:小さな椅子を作っています。子どもたちは、ストラップを！



雨のため、室内で模擬間伐体験

生活協同組合コープえひめ

従業員数: 正規・嘱託職員: 399名、定時職員: 1,164名

〒791-1112 松山市朝生田町3丁目1-12 ☎089-931-5201

ホームページ: <http://www.coopehime.or.jp>

「企業の森づくり」活動とは？

愛媛県では、企業の方々の参加によるふるさとの森林づくりをすすめています。

①企業の森づくりとは？

企業の社会的責任・環境経営・地域貢献意識の高まり

⇒ 住民等と企業の協働による森づくり展開

⇒ 環境貢献・地域貢献



②“企業の森づくり”活動協定内容は？

①協定森林区域、②期間（3年～5年間）、③提供資金、④活動内容等
企業・森林所有者・資金受入団体・愛媛県等で書面協定
企業の要望 ⇒ 協定内容 ← 森林所有者等と協議



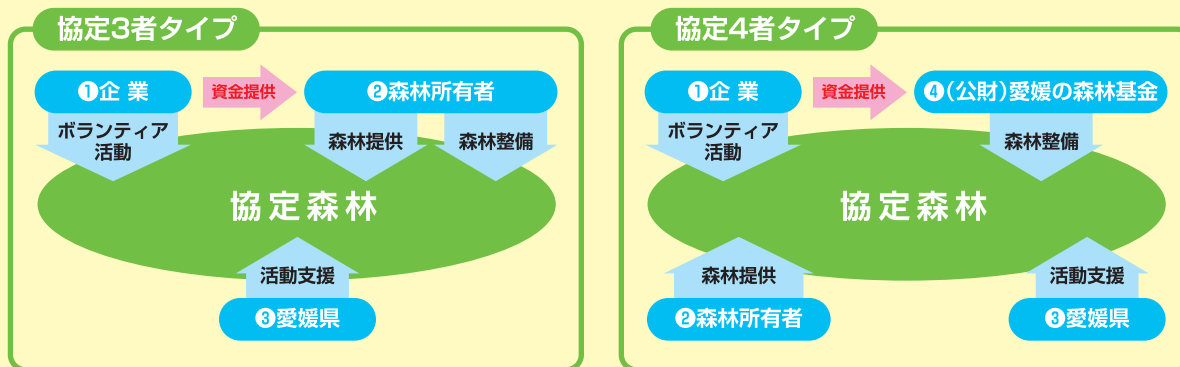
③協定森林はどう整備する？

①企業ボランティア作業による森林整備 } ①、②セットで継続的整備
②提供資金による専門的な森林整備

森林整備の活動内容

：地拵、植栽、下刈、枝打ち、除伐、間伐、木工、キノコ植菌、森林林業教室 等

また、協定は次の2タイプがあります。



●協定者の主な役割

- ①企業：資金提供・継続的森林整備ボランティア活動
- ②森林所有者：森林の提供、森林整備計画策定諸手続き
(協定3者タイプは、資金受入・資金による森林整備・実績報告)
- ③愛媛県：森林整備活動支援・連絡調整・情報発信・PR
- ④(公財)愛媛の森林基金：資金受入・森林整備・実績報告

お問合せ：愛媛県森の交流センター ☎089-990-7017 FAX089-990-7073

お問合せ：農林水産部森林整備課保護緑化係 ☎089-912-2597 FAX:089-912-2594

ホームページ：<http://www.pref.ehime.jp/h35900/6366/kouryucenter/index5.html>

資源循環リサイクル・再生可能エネルギー

使用済み割りばしからペレット燃料をつくろう 有限会社 内藤鋼業**／どんなことをしていますか？**

使用済みの割り箸を回収し、弊社の小田工場で燃料用のペレットを製造しています。松山工業高校・内子管内の小中学校・大洲市商工会等で割り箸を集めていただいております。

内子町子ども環境会議などは、使用済み割り箸からペレットを製造し、ペレットストーブの燃料としているところを実演、子ども達はそれを見学し、環境について考える機会としてもらっています。

／活動のきっかけは？

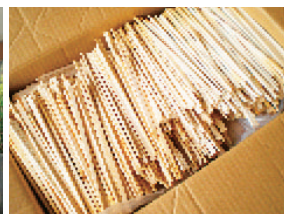
内子町バイオマス構想に関わりを持つ中で、木質ペレットの製造を始めました。ペレットは主に間伐材を利用し、製造していますが、なにか街から出てくるもののバイオマスの利活用を考えた時、思いついたのが同じく間伐材で作られた割り箸。松山工業高校へは、バイオマス関連の授業で講師を務めたのが縁となり、生徒達の自主的な取り組みとして使用済み割り箸の収集が始まりました。

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

集められた割り箸は、引き取る際に1キロあたり、1ポイントを付与し、学校等ではポイントを集めて、ペレットなどに交換することができます。ポイント数によっては、ペレットストーブに替えることも可能です。

これからは、飲食業者などにもご協力いただいて、収集活動が活性化すると良いなと思います。また、ゆくゆくは『わりばしペレット協議会』なるものを設立し、趣旨に賛同した他の事業者にも、割り箸を引き取る際のポイントを加算していただくことで、収集活動の意欲を増進し、活動がもっと活性化すると良いなと考えています。

関わる子ども達や大人が増えてゆくことは、みんなが環境について考える機会になると思うし、バイオマスの利活用が進むと良いと思っています。



集められた割り箸が、こうしてペレットになっていきます。

**／そのほかどんなことをしていますか？**

「えひめペレットクラブプロジェクト」の事務局をしています。クラブは、ペレットを使用いただいている方々(個人・団体・法人)で構成し、クラブ全体で削減したCO₂でオフセット・クレジット(J-V E R)を販売、その資金を再びペレット原料の間伐材購入に使うプロジェクトです。

有限会社 内藤鋼業

従業員数：20名

〒795-0301 喜多郡内子町五十崎甲2126-1 ☎0893-44-3063

ホームページ： <http://www.naito-kogyo.co.jp/>

資源循環リサイクル・再生可能エネルギー

使用済み天ぷら油の回収から環境活動等への支援に 株式会社 愛媛銀行

／どんなことをやっていますか？

当行では平成20年12月から、一般家庭等のゴミとして捨てられている天ぷら油等廃食油を回収し、リサイクル業者(エコバイオ株式会社)と提携してバイオディーゼル燃料へ再利用する活動を行っています。身近な廃食油が燃料へ再利用され、バスやトラックの燃料として使用されることは、ゴミ減量や石油使用量の削減、地球温暖化防止等の環境保全につながりますし、地域社会に還元されることは、本活動に参加する行員並びに地域の環境意識の向上にもなっています。

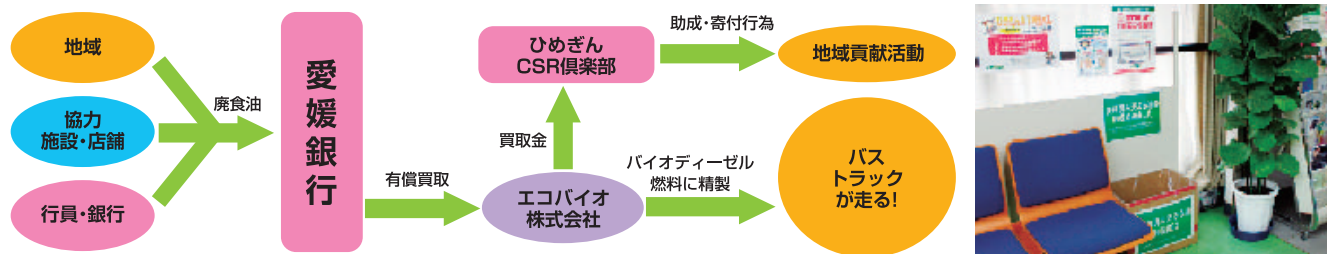
また、集めた廃食油が回収業者に有償買取される際に得られた収入は、「ひめぎんCSR倶楽部」(*)を通じて、環境分野などの県内社会貢献活動に活用されています。

／活動のきっかけは？

取組み当初は、本店・研修所に勤務する行員家庭と食堂、並びに県内社宅7か所を回収対象として始まりました。平成22年からは県内25カ店に回収ボックスを設置し、行員だけでなくお客様も対象とした取組みに拡大。現在では、計61カ店の当行店舗での回収に加え、本活動に賛同いただいた行外の県内各施設・店舗からも廃食油が集まり、大きな環境保全活動となりつつあります。

／活動してみてくださいですか？ OR課題・今後について

平成26年3月末までの回収実績は27,234リットル、200リットルドラム缶136本分以上。また、そこから精製されるバイオディーゼル燃料は24,510リットルにもなり、なんと地球を6周走行することが可能な量となりました。今後とも地域のご協力の下、続けていきたいと考えています。



※「ひめぎんCSR倶楽部」は、地域貢献のために行員の寄付金等を主な財源として環境・福祉・教育及び文化・スポーツ等への助成活動等を行っています。

／そのほかどんなことをしていますか？

当行は「せいよ森林資源活用プロジェクト」に賛同し、西予市が発行するオフセット・クレジット(J-V E R) 50t-CO₂を購入しました。これにより、当行本店での電気使用により排出されるCO₂約1.5カ月分を相殺(オフセット)しました。購入したクレジットは「せいよ夢基金」として、森林再生や環境対策に活かされています。

※オフセット・クレジット(J-V E R)とは森林経営により一定の温室ガスを吸収した事業者が、その吸収量について同制度に基づきクレジットを取得し、事業活動で温室効果ガスを排出している企業との間で売買することができる制度です。

株式会社 愛媛銀行

従業員数: 1,359名

〒790-8580 松山市勝山町2丁目1番地 ☎089-933-1111(代)

ホームページ: <http://www.himegin.co.jp/>

資源循環リサイクル・地球温暖化対策

社員みんながエコ活推進委員です！

佐川印刷株式会社

／どんなことをしていますか？

私たちは、地球環境保全への取り組みが重要な経営課題であると認識し、豊かで美しい地球を次世代に残せるよう、社員みんながエコ活推進委員としてさまざまなエコ活動に取り組んでいます。

主な活動は、

- 1.環境マネジメントシステムISO14001認証2002年7月
- 2.環境にやさしい印刷(環境保護印刷推進協議会基準)E3PA認証(ステータス:ゴールドプラス)
- 3.省エネ「クールビス・ウォームビズキャンペーン」「使用電力量デマンド管理」
LED照明設備への切換え、緑のカーテン活動、一部は雨水を利用しています
- 4.環境イベント参加「愛媛の3R企業展」「松山環境フェア2014」
- 5.地域清掃活動「まつやまマイロード」「事業所周辺清掃奉仕活動」「大川清掃活動」
- 6.愛媛県立図書館主催「エコトーク」
松山市役所主催「サマーエコキッズスクール」講師
- 7.愛媛県資源循環優良事業者認定
- 8.グリーン購入対象品購入

愛媛県資源循環優良
モデル認定制度とは？
⇒P 18

／活動のきっかけは？

地球温暖化が社会の大きな問題になったのをきっかけに、社会の一員である企業として何ができるかということを考え、環境問題に真剣に取り組むようになりました。最初は事業の環境負荷低減や3Rの活動を中心に行いましたが、我々の事業活動内だけの影響は限られているので、地域の清掃奉仕や環境活動への参加や次世代を担う子供達への教育などエコ活動の普及へも活動範囲を広げています。

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

私たちの環境活動が、地域の環境活動を盛り上げるよう努力したいと思います。

価格競争だけではなく、環境優良企業の製品やサービスが評価されるような社会になればいいと思います。



／これから活動する方へのメッセージ

環境活動は、潜在的に必要と感じている人は多いと思いますが、行動に移すには、初めの一步を踏み出す動機付けとして企業トップの号令も必要かと思っています。活動を始めると、資源に対する意識(無駄)や地域環境への関心、社内でのコミュニケーションなど社内風土も変化します。

佐川印刷株式会社

従業員数：90名

〒791-8018 松山市問屋町6-21 ☎089-925-7471

ホームページ：http://www.sakawa.co.jp/

愛媛県資源循環優良モデル認定制度とは？



愛媛県では資源を節約するとともに環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指してさまざまな取組みを進めており、そのモデルとなるようなリサイクル製品、廃棄物のリデュース・リユース・リサイクル等を積極的に実施している企業や店舗等を「資源循環優良モデル」として認定しています。



愛媛県資源循環優良モデル認定制度シンボルマーク

認定されると

- シンボルマークの使用が認められます。
- 認定された製品、企業及びエコショップを紹介するパンフレットを作成・配布します。
- 県のホームページや情報誌等へ掲載します。
- 環境関連イベントにおいて認定製品の展示、企業やエコショップの取組みを紹介します。
- 四国4県で認定製品を相互推奨します。

エコビジネスを支援しています

愛媛県では、環境ビジネスの育成・支援や企業間ネットワークの構築を図るため、資源循環優良モデルの取組みを、県民や県内企業等に普及啓発するエコビジネス支援事業を行っています。

●「愛媛の3R企業展」の開催

優良リサイクル製品や優良循環型事業所等の取組みを、大型ショッピングセンターでPRすることで、普及啓発を図りました。

開催日：平成26年10月11日(土)・12日(日)

場 所：エミフルMASAKI



●愛媛県・松山東雲学園連携「マーケティング塾」の開催

「売れるリサイクルモデル」をテーマに製品の開発や販路拡大に向けて、専門家によるセミナーを開催しました。

開催日：平成26年8月2日(土)

場 所：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学



●「エコプロダクツ2014」への出展

日本最大級の環境展示会に出展し、認定製品等をPRすることで、普及啓発と販路拡大を図りました。

開催日：平成26年12月11日(木)～13日(土)

場 所：東京国際展示場「東京ビッグサイト」



お 問 合 せ：愛媛県県民環境部環境局循環型社会推進課 ☎089-912-2355

ホームページ：<http://www.pref.ehime.jp/h15700/4731/index.html>

愛媛県環境保全資金融資制度のお知らせ



愛媛県では、中小企業者や中小企業団体を対象として、環境保全に関する資金を低利で融資しています。

資金を利用できる方

中小企業者又は中小企業団体で、次のいずれかの要件を満たしている方です。

- 1.これから公害防止施設等又は保全施設等を設置しようとする方、
環境浄化対策をしようとする方、
公害防止のために工場・事業場の移転をしようとする方、
ISO14001やエコアクション21などの認証取得をしようとする方(※)
- 2.愛媛県内に工場又は事業場を有する方で、6ヶ月以上引き続いて現在の事業を営んでいる方
※平成27年度から、環境保全資金の融資対象に、「エコアクション21の認証取得」が追加されます!

融資の条件

- 融資限度額:5,000万円以内
- 融資利率:年 1.70%(平成27年度の場合)
- 融資期間:10年以内(据置期間1年以内を含む。)
- 担保・保証:取扱金融機関所定の扱いによる
- 返済方法:原則として分割弁済

融資についてのお問い合わせ

最寄りの伊予銀行、愛媛銀行
愛媛県 県民環境部 環境政策課 ☎089-912-2345

E-mail : kankyou@pref.ehime.jp

ホームページ : <http://www.pref.ehime.jp/kankyou/k-hp/theme/other/yuusiseido.html>

エコアクション21とは?

「エコアクション21認証・登録制度」は、環境省が策定したガイドラインに基づき、環境への取り組みを適切に実施し、環境経営のための仕組みを構築、運用、維持するとともに、環境コミュニケーション(環境報告)を行っている事業者を、第三者機関が認証し登録する制度です。

ガイドラインには、国際標準化機構のISO14001企画をベースとしつつ、中小企業等の方々でも取り組みやすい環境経営システム(環境マネジメントシステム)のあり方が規定されています。

エコアクション21を活用して、環境経営に取り組むことにより、環境への負荷を減らすと同時に、経費削減や生産性向上など、経営面での効果も期待できます。

エコアクション21地域事務局 愛媛県中小企業団体中央会

エコアクション21で
企業力UP

〒791-1101 松山市久米窪田町337-1 テクノプラザ愛媛3F
愛媛県中小企業団体中央会内 ☎089-955-7150 FAX:089-975-3611

E-mail : ea21ehime@bp-ehime.or.jp ホームページ : <http://www.bp-ehime.or.jp/ea21/>

生物多様性：絶滅危惧種の保護

守れ地域の絶滅危惧種 トチカガミ・デンジソウ

東芝ライテック株式会社
今治事業所

／どんなことをやっていますか？

愛媛で絶滅が危惧され、今治にしか自生していない「トチカガミ」「デンジソウ」を保護・育成する活動を行っています。環境活動団体「NPO森から続く道」のご協力で、アドバイスを受けながら弊社構内で「トチカガミ」「デンジソウ」を育成。今後、愛媛県自然保護課、環境活動団体「NPO森から続く道」と協議しながら、愛媛で絶滅が危惧されている他の植物についても保全活動を広げていきたいと考えています。

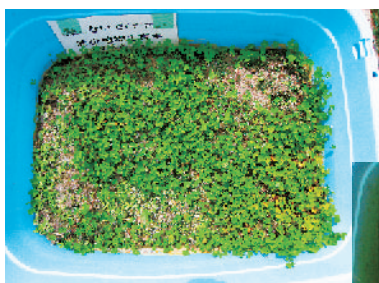
また、地域貢献の一環で、事業所周辺の清掃活動も実施しています。

／活動のきっかけは？

- ・東芝グループでは環境保護活動に注力しており、その一環として私たちも生物多様性の保全に取り組もうと考えたこと。
- ・環境活動団体「NPO森から続く道」の方から、今治で絶滅が危惧されている「トチカガミ」「デンジソウ」についての保護活動を紹介されたこと。

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

手探りで始めたこの活動ですが、愛媛県自然保護課、環境活動団体「NPO森から続く道」のご協力で2年目の冬を迎えました。今は水槽で保護・育成をしていますが、今後、構内に小さなビオトープを構築し、これらの植物を育成する環境を整備していきたいと考えています。



デンジソウ



トチカガミ

構内での植物の保護育成状況



清掃活動の様子

／これから活動する方へのメッセージ

限られた地域にしか生育していない希少植物は多々あります。ふるさとの緑を守るため、愛媛県自然保護課、環境活動団体などに相談し、緑化活動の一環として希少植物の保全活動を進められてはいかがでしょうか。

東芝ライテック株式会社 今治事業所

従業員数 約350名(今治事業所)

〒791-8510 今治市旭町5-2-1 ☎0898-23-9800(代表)

ホームページ：<http://www.tlt.co.jp/tlt>

環境学習:資源循環リサイクル

「もったいない」の精神を子どもたちへ伝えたい 金城産業株式会社

／どんなことをしていますか？

弊社は、昭和2年創業以来、総合リサイクル業として主に金属、小型家電、パソコン、自動車などをリサイクルしています。

約10数年前より環境教育による地域貢献活動を始めました。テーマは「もったいない」を再認識してもらうことです。内容は、弊社の工場の見学では、パネル展示やビデオを視聴したあとに最先端のリサイクル工程の見学をして頂きます。

出前出張教室では、学校等に出向き、環境問題、リサイクル、江戸時代の話、世界の環境の話など受け入れ先の要望や対象となる方々の年齢等により最も興味の湧く講演をするように心がけています。

平成26年度はの実績は、県内や近県から小中学校9校、自治会8団体の延べ約960人です。また海外関連ではリオ+21や大連工業大学での講演や海外の視察団の受け入れも行っています。

／活動のきっかけは？

弊社社長が、1997年に国際連合大学でゼロエミッションを学び、環境教育に関心を持ち環境NPOの活動に参加し、弊社が2000年にISO14001の認証を取得しました。これをきっかけにリサイクル企業として環境教育活動を積極的に推進しています。

／活動してみてもうですか？ OR課題・今後について

工場見学の後は、子ども達から感想文やお礼状が寄せられます。「パソコンや車が、資源となってまた使えるんだなと感心しました。」「リサイクルに興味がわきました。いつも見られない機械をみるのができて良かった。」「わたしにもできる3R(リデュース、リユース、リサイクル)を頑張りたい。」などの声が寄せられると、伝わっているなど、とてもうれしく感じますし、社員達の仕事に対するやる気にもつながっています。

今後も積極的に活動を続け、子ども達に芽生えた小さな環境に対する意識が、大きく育ち、持続可能な社会へつながって行くといいなと思います。



リサイクル工程の見学:安全にも気を配りつつ



出前教室:興味を持ってくれるかな?

／これからは活動をはじめようと考えている方へのメッセージ

環境に関心を持った時より、小さいことでいいので環境貢献活動をしましょう。

金城産業株式会社

従業員数 60名

〒790-8041 松山市北吉田町349-1 ☎089-972-3303

ホームページ: <http://www.eco-kaneshiro.com>

環境学習：生物多様性

SAVE JAPAN プロジェクト

損害保険ジャパン日本興亜株式会社愛媛支店

／どんなことをやっていますか？

社会貢献の一環としてSAVE JAPAN プロジェクトに取り組んでいます。このプロジェクトは、2011年から実施している取組みで、47都道府県のNPOと地域の皆さまと損保ジャパン日本興亜が一緒になって、全国各地で「いきものが住みやすい環境づくり」を行うものです。

お客さまにWeb約款(※)をご選択いただくことにより、弊社がプロジェクトへ寄付を行い、地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働で、地域みんなで参加できる「市民参加型」の屋外イベントを開催しています。このプロジェクトの一番の目的は、地域住民の皆さんが環境保全活動に参加するきっかけを提供すること。このプロジェクトに参加していただくことで、皆さんが地域の自然環境に関心を持ってもらい、生物多様性を理解してもらうことへつながると考えています。

2014年度は特定非営利活動法人 西条自然学校・特定非営利活動法人えひめリソースセンターと連携し、西条市加茂川河口に広がる干潟で生き物の観察会を開催しました。

干潟という貴重な自然環境を、正しく・楽しく理解してもらえらることと同時に、干潟の大切さや生き物と環境のつながりを学ぶことを目的としています。社員も参加して、実際に触れて感じながら生き物と環境のつながりを考えました。

SAVE JAPAN プロジェクト2014 : <http://savejapan-pj.net/>

(※ Web約款とは、保険などの契約書を「紙」の印刷物ではなく、ホームページ上で閲覧できる仕組みです。)

／活動をしてみてどうですか？OR課題・今後について

- ・愛媛では初の干潟観察会でした。泥の中を歩き回り、カニや魚を探すのは子供のみならず大人も楽しみながら参加できました。たとえ生き物をなにも発見できなくても、干潟を掘ることによって空気と触れる面積を広くでき、結果、生き物が育ちやすい環境をつくることにつながるそうです。干潟などでカニや魚が泥をかきだして巣穴を作っていますが同じ意味があることも勉強することができました。
- ・地元の河川に希少な生物がたくさん生息していることを知り、環境を守っていかなければならないという使命感が生まれるきっかけとなりました。
- ・今回のプロジェクトは好評で、参加者を制限しなければいけませんでした。次回からは希望者全員が参加できるようなイベントを開催していきたいです。



／そのほかどんなことをしていますか？

- ・介護老人施設における車椅子の整備・清掃(AIRオートクラブ愛媛支部共催)

損害保険ジャパン日本興亜株式会社愛媛支店

従業員数 160名

〒790-8691 松山市千舟町4丁目6-3 ☎089-932-0969

ホームページ : <http://www.sjnk.co.jp/>

環境学習:こどもエコクラブ

環境学習・体験を通して
子どもの健全な育成をめざす

“イオン新居浜チアーズクラブ”

イオンリテール株式会社
イオン新居浜店

／どんなことをやっていますか？

小学1年生から中学3年生までの子どもたちを対象に、環境学習や体験の場を提供する“イオンチアーズクラブ”。新居浜店の近隣に住む子どもたちが月に1~2回程度集まり、店舗の従業員のサポートのもと、「環境」に関するさまざまな活動に取り組んでいます。

2014年度のテーマは“太陽と自然”。全国のイオンチアーズクラブのメンバーが同じテーマで店舗ごとに趣向を凝らした活動を計画しています。

イオン新居浜チアーズクラブではこの活動テーマのもと、「水辺の生き物探し」、「エコ農業産地見学」、「太陽に関する工作」と実験などたくさんの活動に取り組みました。

それぞれの活動では講師の方をお招きすることもあります。地域で活躍されているその分野での「達人の方」に子どもたちは様々なことを教えていただきます。達人の方々の体験に基づくお話はとても興味深く、子どもたちは目を輝かせて聞いています。また、実際に体験させていただけることもありました。

今回はその中のお一人、ツアーハイことプロジェクト地球っ子ひろばの射手建雄さんと協働して取り組んだ“ツアーハイの田んぼの学校”についてご紹介させていただきます。

●活動名 ターハイの田んぼの学校

●活動場所 新居浜市大生院にある里地里山 プロジェクト地球っ子ひろば 三角田んぼ

●実施月 5月、6月、7月、10月、11月

●協働先 プロジェクト地球っ子ひろば、地域の方々

●内容 お米作りを体験することで農作業の大変さや楽しさを知る

活動を通して春から冬までの里地里山の自然を体感する

稲の生長の様子を見ながらその周りにいる生き物の存在に気づき、つながりを考える

活動当日のテントの設置撤収などの準備・片付け作業を参加者みんなで行う



生きものの命のつながりのお話

／今回協働での活動となったきっかけは？

4年前、新居浜市内であった植樹活動で、射手さんにお声をかけていただいたことがきっかけとなりました。以後、クラブ活動での講師をしていただいたりしながら、お互いの活動内容や運営方針について話し合ううちに、一緒にできることはないかなと計画していきました。

／活動してみてくださいか？ OR課題・今後について

当クラブの活動内容は、毎年設定される活動テーマに沿って各店舗の担当者が企画立案しています。活動中に見せてくれる子どもたちの“キラキラの笑顔”や“興味、疑問に満ちた顔”を見るのが励みになります。

今後も活動を通して多くのメンバーや保護者、講師、協働先、各関係機関の方々との出会いがあるかと思っています。その一つひとつを大切にしながら活動を続けていきたいと考えています。

泥だらけ!
楽し〜い!

参加者の声

田んぼの学校では、射手さんにいろんなことを教えてもらったと思います。自然の楽しさや自然の良いところなどのことです。射手さんのおかげで前よりも一層興味を持ってました。友達や家族にも自然が楽しくてわくわくするものなんだということを知ってみたいと思いました。



6年生 男子

イオンリテール株式会社 イオン新居浜店

従業員数 約360名

〒792-0007 新居浜市前田町8-8 ☎0897-31-0600

ホームページ : <http://www.aeon.info/environment/cheers/>

環境学習:こどもエコクラブ

子ども達と一緒に環境を考える 西条小学校こどもエコクラブのサポーター 株式会社アドバンテック

／どんなことをやっていますか？

株式会社アドバンテックでは、平成18年度から地元西条小学校こどもエコクラブの活動に、サポーターとして協力しています。

社員の中に「愛媛県環境マイスター」がおりますので、そのマイスターが中心となって、こどもエコクラブの活動(年15～18回)において、身近な環境問題から地球の環境まで、子ども達に、できる限り体験を通してわかりやすく学んでもらうお手伝いをしています。

例えば、地元西条の加茂川に出掛け、川と打ち抜きの水との関係を考えたり、地元の発電所や弊社のソーラー発電を見学し、エネルギーを考える学習をしたりと、身近な環境から、実験装置を使って地球温暖化のメカニズムを考えるなどの大きな環境問題まで、実際に見たり、実験するなどの体験から、子ども達に環境について考えてもらっています。そして私たちも地元企業として、一緒になって、将来に向けて地域の環境を守っていくことを考えています。

／活動のきっかけは？

〈どうしてCSRの一環として、西条こどもエコクラブサポーターをするようになったのか〉

平成17年度に総合的学習の講師派遣で(愛媛県環境マイスター)西条小学校を訪問したことが縁となり、先生方とお話をする中で翌平成18年度からこどもエコクラブを設立することになりました。その後地元サポーターとして全面的に協力することになり現在に至っています。

／活動してみてもうですか？OR課題・今後について

見学などでお世話になった地元企業へは、子ども達がお礼の手紙を書きますが、企業の方も喜ばれています。弊社でも食堂に手紙を掲示しますが、社員も楽しみにしており、地域とのつながりを感じているようです。クラブでの1年間の活動が終了する頃には、子ども達からも「これもやりたい」「これはどうなのか」などの発言が出て、考え方もしっかりとできて成長が感じられます。卒業生からは、将来環境に関わる仕事がしたいと進路を決める子どもも出てきました。

今後は、文部科学省の指導要領変更で4～6年生のクラブ活動が通常単位授業から外れ、運用がそれぞれの学校で自由になりその結果クラブ活動の時間数を少なくするか廃止する方向で進んでいるとのこと。今後の学校方針の検討結果を待っているところです。来年度も出来るだけ継続できればと願っています。



構内に子ども達と作ったビオトープで生き物観察



学校は干拓地の中。どのように水から守られているのかな

／これから活動を始めようと考えている方にメッセージ

CSR活動を本気でやろうとすれば、環境学習を含め課題は沢山あります。小さいことからでもやり始める事が大切ではないでしょうか。まずは会社や組織の一員として何が出来るか皆さんで考えてほしいと思います。

株式会社アドバンテック

社員数90名(愛媛本社)

〒793-0046 西条市港293-1 ☎0897-53-7711

ホームページ: <http://www.advantec-japan.co.jp>

そのほかの方々

そのほかにも次の事業所の方々から活動事例のご応募をいただきました。

事業所名	所在地	活動内容
しまなみネイチャーテック倶楽部	今治市吉海町	しまなみ地域の自然をテーマに、サイエンスで地域を元気にし、アートでその魅力を発信する、地域貢献活動。
株式会社 井関松山製造所	松山市馬木町	農業用機械器具の製造工場において、排水処理や鋳造の設備更新によりCO ₂ 削減や電気使用量削減などの地球温暖化対策を図ったもの。
四国ガス株式会社	愛媛県内各地 (本社:今治市南大門町)	四国各地区で、天然ガス工場の見学受け入れを実施し、都市ガスの製造工程見学やLNG冷熱実験などを通じて、都市ガスと環境との関わりを学んでもらう活動。
愛媛信用金庫	松山市二番町	「環境方針」を制定。「環境自主行動計画」による環境負荷軽減(省エネ等)から、エコマイカーローンなど「環境貢献型商品」の開発推進まで、さまざまな活動を実施。
株式会社 山全 愛媛営業所	西条市朔日市	工事現場でのCO ₂ カーボンオフセット活動。工事現場で使用した重機から排出されたCO ₂ に相当する排出枠(クレジット)を購入し、環境貢献につなげる。
帝人株式会社 松山事業所	松山市北吉田町	地域や地球貢献活動の一環として、水源確保を目的とした森林ボランティア活動を継続。石手川上流域にクヌギや芝桜の苗木を植樹。
四国電力株式会社	愛媛県内各地 (本社:高松市)	四国地域のエネルギー供給を担う企業として、さまざまな環境保全活動を実施。木質バイオマス発電など再生可能エネルギーの活用や、施設見学会や出前エネルギー教室なども行う。
三浦工業株式会社	松山市堀江町	社員からボランティアを募り、地域の清掃活動や、行政や地域の団体等が主催する様々な環境活動に参加。(県元気な集落づくりボランティア、伊予銀森のあるまちづくりなど)。
住化不動産株式会社 愛媛支店	新居浜市新田町	飲料自動販売機事業において、空き缶・ペットボトルを回収し、リサイクルで得た収益金をもとに、住友化学愛媛工場と共同で、新居浜市内の福祉施設や学校へ物品を贈呈。
株式会社レディ薬局	松山市南江戸	薬局店舗(新空港通り店)でのエコステーションや本社屋上に太陽光発電パネルを設置。また近隣の清掃活動を行ったり地球温暖化防止の各種キャンペーンに参加するなど様々。
太陽石油株式会社	今治市 (本社:東京都)	県企業の森づくり活動への最初の参加企業として、「今治市太陽が育む森」で森林ボランティア活動に取組む。植栽や間伐といった森林再生活動から、体験学習会も実施。
東芝Eコントロールシステム株式会社	松山市大橋町	自社の環境方針策定をきっかけに、市民大清掃への参加したり、松山市の主催する「エコ☆スタ宣言」活動や県法人会連合会CO ₂ 削減エコ活動に参加するなど環境活動に取組む。

ご応募いただきました企業等のみなさま、ご協力ありがとうございました。